

I 「清流の国ぎふ」を支える人づくり

II 健やかで安らかな地域づくり

III 地域にあふれる魅力と活力づくり

令和
一
年
度
実
施
状
況

全 KPI(136 項目)の達成状況

<単年度目標に対する達成度>

100%以上	: A 達成	51 (37%)
80~99%	: B 若干下回っている	35 (26%)
50~79%	: C 下回っている	11 (8%)
0~49%	: D 大きく下回っている	5 (4%)
基準値以下	: E	26 (19%)
評価不可(統計上実績値が未確定)		8 (6%)

※ 数値は実績値、()は単年度目標値、基準値は戦略策定時の値

(1) 未来を支える人

○ 学校の特色に応じた課題解決型のふるさと教育に取り組む県立高等学校数: 63 校 (56 校) 【A: 達成】

○ 授業中に児童生徒の ICT 活用を指導できる教職員の割合: 73.4% (81.1%) 【E: 基準値以下】

全県立学校に電子黒板とタブレットが導入されるなど教室の ICT 環境が整備されたことも踏まえ、研修の充実、活用事例の共有等をおして、ICT 活用を指導する教員の能力向上を図っていく。

(2) 誰もが活躍できる社会

○ 男性の育児休業取得率: 9.1% (8.9%) 【A: 達成】

○ 県内障がい者実雇用率: 2.17% (2.30%) 【B: 若干下回っている】
引き続き、障がい者就労の更なる拡大に向け、「岐阜県障がい者総合就労支援センター」を核に、障がい者雇用未経験企業に対する支援の強化や、求職中の障がい者と企業とのマッチング等のきめ細かな支援をしていく。

(1) 健やかに暮らせる地域

○ 「岐阜県医学生修学資金貸付制度」貸付者数: 延べ 457 人 (466 人) 【B: 若干下回っている】

2020 年度は岐阜大学医学部地域枠入学者が定員を下回ったことが原因。岐阜大学と連携し地域枠制度の周知等を行い受験者数の確保を図っていく。

○ 県立看護大学の卒業生の県内就職率: 75.6% (58.6%) 【A: 達成】

○ 機能分化・連携のために施設整備を行った医療機関数: 11 施設 (14 施設) 【C: 下回っている】

各種セミナーや病院の経営コンサルティング等を通じて、「地域医療構想」の実現に向け、各医療機関に対し施設整備の補助金の周知を行い、自主的な取組みを促していく。

(2) 安らかに暮らせる地域

○ 子ども食堂を実施又は支援する市町村数: 12 市町 (14 市町村) 【B: 若干下回っている】

子ども食堂に対する補助制度の周知と、その活用を促し、コロナ禍においても子どもの居場所づくりを工夫しながら進めていく。

○ 危機管理型水位計設置数: 340 河川 (234 河川) 【A: 達成】

○ ハザードマップ改訂市町村数: 27 市町村 (32 市町村) 【B: 若干下回っている】

避難場所や経路の安全性の検討等の理由により改訂が遅れている市町村があるが、引き続き、市町村に対して豪雨災害への備えとしてハザードマップの改訂及び公表について働きかけていく。

(3) 誰もが暮らしやすい地域

○ 移住者数: 3,250 人 (2,800 人) 【A: 達成】

(1) 地域の魅力の創造・伝承・発信

○ 県有文化施設の利用者数: 186,476 人 (410,000 人) 【E: 基準値以下】
感染症対策に十分に配慮し、魅力的な企画展やアウトリーチ活動などを通じ、文化芸術に触れる機会を拡大していく

○ 飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアでの合宿利用者数: 延べ 14,424 人 (29,595 人) 【E: 基準値以下】
引き続き、トレーニング機器等の環境整備や、陸上競技以外の利用を推進するための誘致活動を実施していく。

(2) 次世代を見据えた産業の振興

○ 飛騨牛の輸出量: 45.1t (55.0t) 【B: 若干下回っている】
在京大使館等を招いたハラール認証飛騨牛メニューフェアを実施する。

○ 鮎の輸出量: 0.8t (2.5t) 【E: 基準値以下】
オンライン調理講習会による岐阜鮎海外推奨店の拡大を実施していく。

○ 柿の輸出量: 21.1t (65.0t) 【E: 基準値以下】
協力覚書を締結した海外拠点と連携した販売促進を実施していく。

○ 県内大学新卒者の県内企業への就職率: 41.5% (50.0%) 【B: 若干下回っている】
県内企業の魅力や本県で働く魅力をさらに強力に発信し、県内大学新卒者の県内定着を図っていく。

○ IoTコンソーシアムにおける共同研究・実証事業件数: 11 件 (10 件) 【A: 達成】

○ 県内航空宇宙産業の製造品出荷額: 2,747 億円 (3,339 億円) 【B: 若干下回っている】
特区制度の活用や大規模商談会への出展を通して航空宇宙産業の成長・裾野拡大を図っていく。

○ 観光入込客数: 4,800 万人 (4,600 万人) 【A: 達成】

○ 外国人延べ宿泊者数: 25 万人 (150 万人) 【E: 基準値以下】
外国語版ウェブサイトから得られるデータの分析・解析により、市場ごとのニーズを捉えたプロモーションを展開していく。

(3) 農林畜水産業の活性化

○ スマート農業技術導入経営体数: 345 経営体 (285 経営体) 【A: 達成】

○ 木材(丸太)生産量: 576 千 m³ (584 千 m³) 【B: 若干下回っている】
施業地の集約化、高性能林業機械や ICT による施業の効率化を支援していく。

○ 林業産出額: 94 億円 (103 億円) 【B: 若干下回っている】
次世代型架線集材等の高度な技術者の育成を図っていく。

成果
指
標

成果指標	基準値	実績値	目標値
県内高校生及び県出身大学生の県内就職率	55.8% (2017 年度)	51.5% (2019 年度)	65.0%
6 歳未満の子どもがいる夫の家事・育児・介護等に携わる時間	68 分/日 (2016 年)	-	130 分/日
障がい者法定雇用率達成企業率	54.8% (2018 年)	54.5% (2020 年)	60.0%

成果指標	基準値	実績値	目標値
人口 10 万人当たり医療施設従事医師数	208.9 人 (2016 年)	215.1 人 (2018 年)	235.9 人
介護職員数 (施設・在宅サービスに従事する職員数)	30,702 人 (2016 年度)	31,508 人 (2019 年度)	39,696 人
合計特殊出生率	1.51 (2017 年)	1.42 (2020 年)	1.80
子どもの貧困率	7.2% (2018 年度)	-	5.5%

成果指標	基準値	実績値	目標値
従業者 1 人当たりの付加価値額(従業者 4 人以上の事務所)	985 万円 (2016 年)	988 万円 (2019 年)	1,160 万円
観光消費の経済波及効果	4,175 億円 (2017 年)	4,103 億円 (2019 年)	5,000 億円
新たな農業の担い手の育成数(新規就農者、雇用就農者、定年帰農者、農業参入法人及び集落営農)	487 人 (2017 年度)	2,445 人 (2016~19 年度)	2,000 人